

ROSEリポジトリいばらき（茨城大学学術情報リポジトリ）

Title	III 遺跡各説：2.堂地内遺跡 Site No.5273
Author(s)	[記載なし]
Citation	茨城大学考古学研究会報告(2): 10-15
Issue Date	1976-11
URL	http://hdl.handle.net/10109/8170
Rights	

このリポジトリに収録されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作権者に帰属します。引用、転載、複製等される場合は、著作権法を遵守してください。

お問合せ先

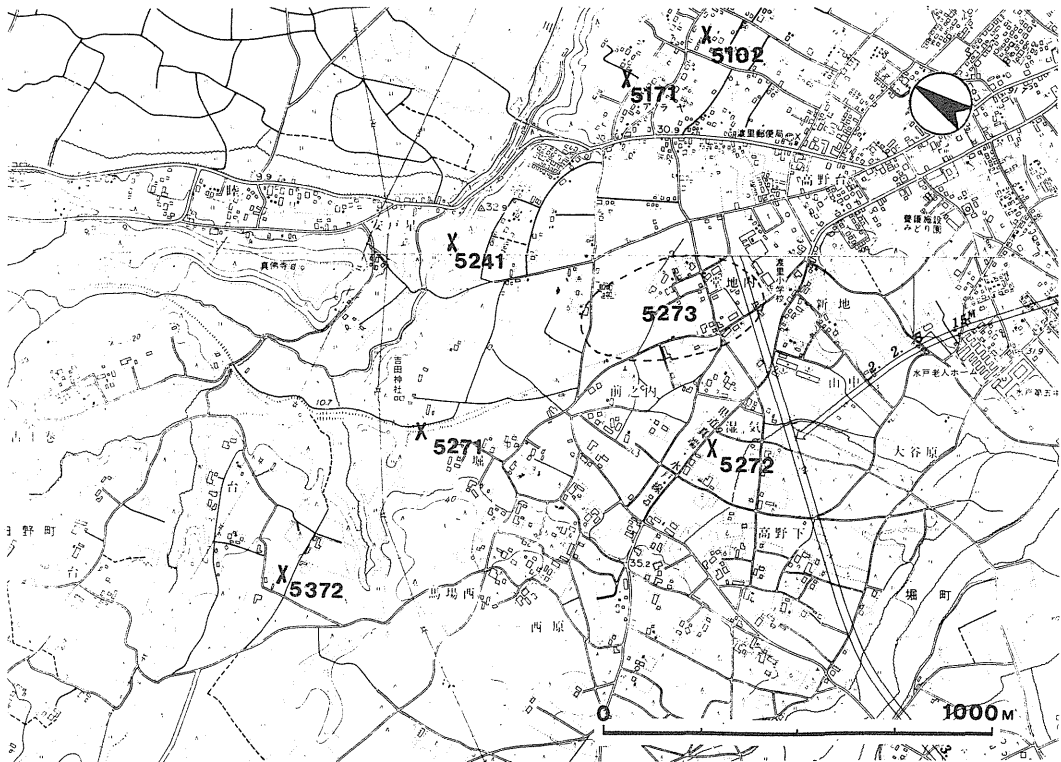
茨城大学学術企画部学術情報課（図書館） 情報支援係
<http://www.lib.ibaraki.ac.jp/toiawase/toiawase.html>

2. 堂地内遺跡 Site No. 5273

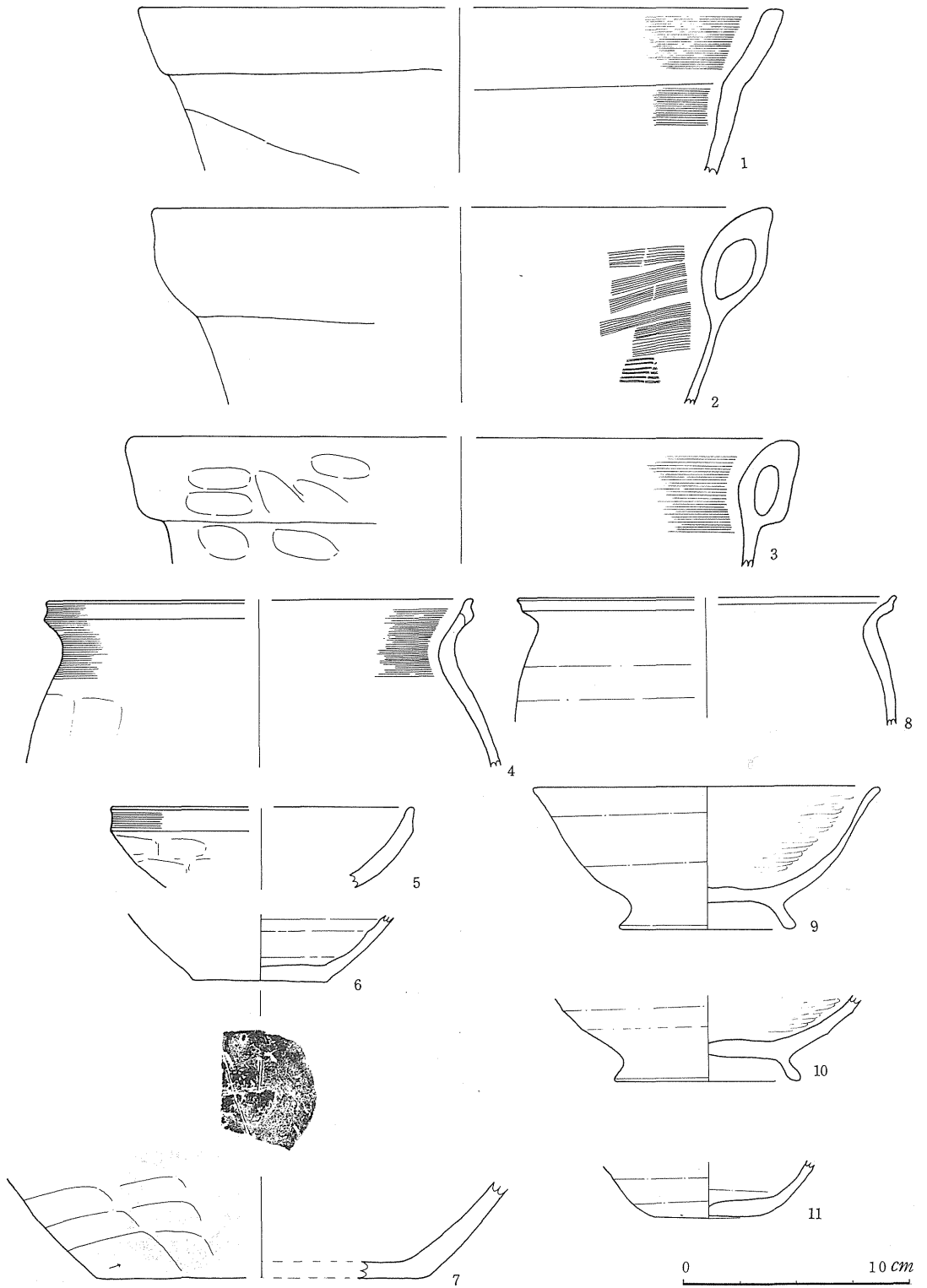
本遺跡は、那珂川の支流である田野川に開析された台地上に立地する。本台地は上市台地の一隅をなすものであり、標高35m、那珂川よりの比高20数mを計る。本遺跡は、ゆるやかな傾斜をもって西に位置する堀西原遺跡(5271)に接している。地目は畑地が卓越しており、その中に民家が点在するにすぎない。

昨年(1975)に刊行した報告書Iにおいて堂地内遺跡として一項を割かなかつたのは、縄文・弥生式土器が収集されたものの、それらの土器片が著しく小さく、少量であったために割愛したことを断わらなければならない。これに反して、古墳・歴史時代の遺物は、非常に多く、大学周辺の諸遺跡の中で堀西原と並んで最も稠密な地区の一つである。

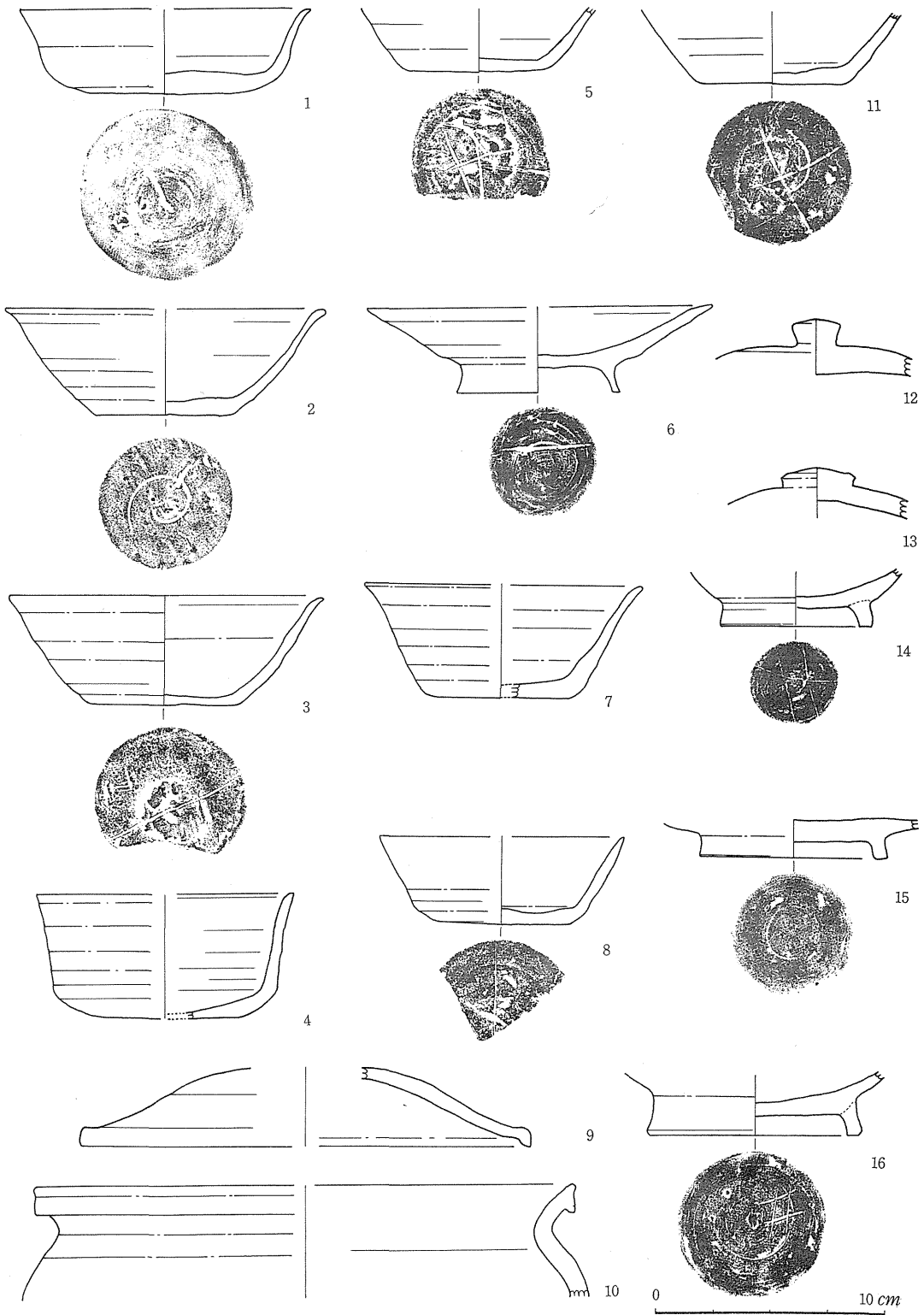
堂地内と呼ばれ始めた時代は不明であり、地名からの推測には、おのずと限界があるが、堂地内の「堂」という文字は役人が政務を行う場所を意味し、そのため郡衙の一部を構成する建造物址の存在も推測されるという。



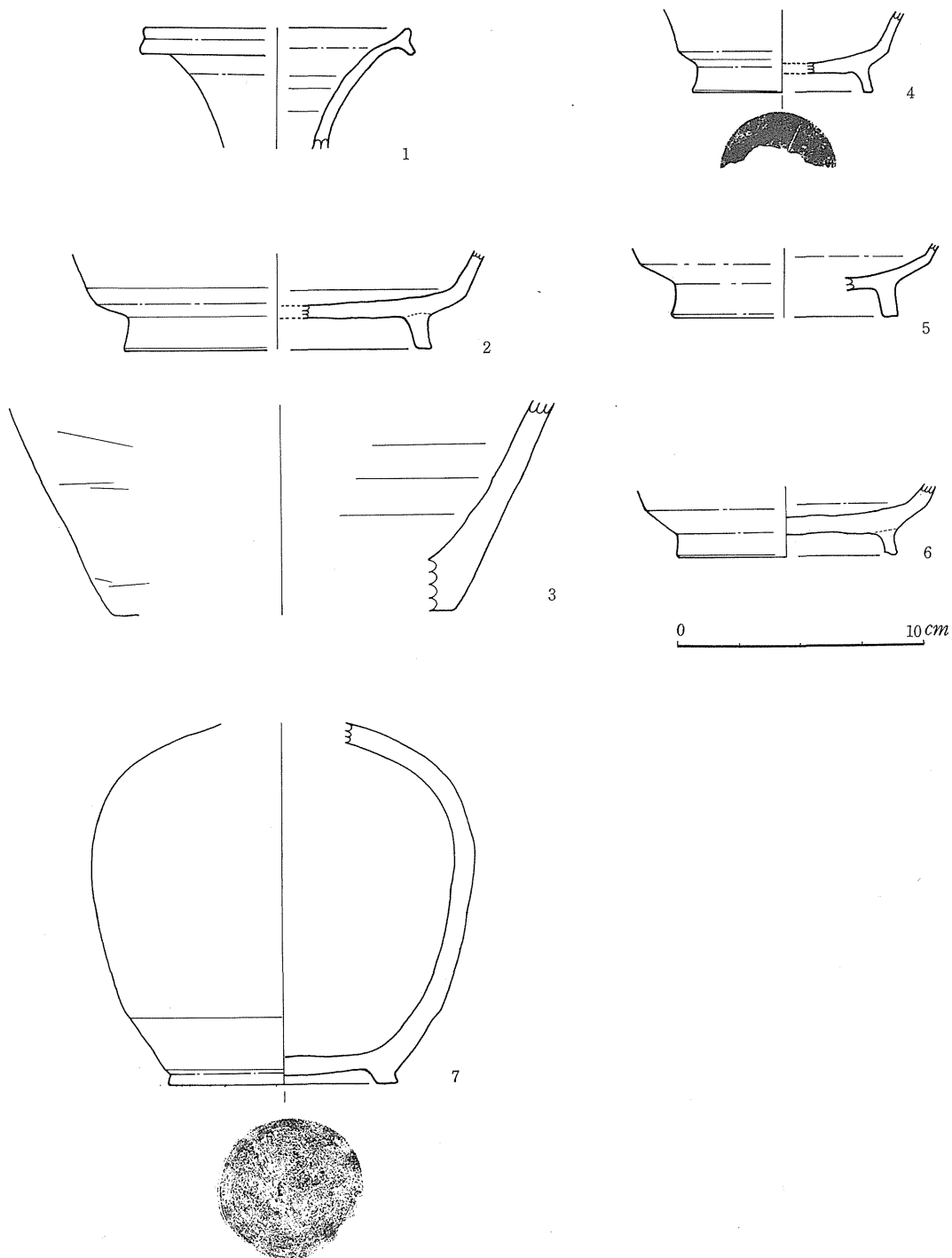
第6図 堂地内遺跡位置図



第7图 堂地内遗迹采集土器实测图(1)



第 8 图 堂地内遗迹采集土器实测图(2)



第 9 图 堂地内遗迹采集土器实测图(3)

土 師 器

種類	図版番号	法 量	技 法 の 特 徴	備 考
甕	7-1	口径 29 現高 7.5	口縁部横ナデ。	焼成良好, 暗褐色。
内 耳	2	口径 28.5 現高 9	口縁部横ナデ。	焼成良好, 暗褐色, スス付着。
内 耳	3	口径 30.5 現高 5.8	口縁部横ナデ, 指腹ナデ。	焼成良好, 褐色, スス付着。
甕	4	口径 18.5 現高 7.5	口縁部横ナデ, 体部ヘラ削り。	焼成良降, 赤褐色, 胎土石英。
坏	5	口径 13.6 現高 3.6	口縁部横ナデ, 体部ヘラ削り。	焼成良好, 黒色, 黒色土師器(D類)
坏	6	底径 6.1 現高 3	体部ロクロ痕, 底部再調整。	焼成良好, 内面黒色, 外面淡褐色, 胎土微長石, ヘラ記号(中)
甕	7	底径 15 現高 4	体部ヘラ削り, 底部手持ちヘラ切り。	焼成良好, 内面黒色, 外面淡褐色, 胎土砂粒, 黒色土師器(A類)
甕	8	口径 17 現高 5.8	口縁部ロクロ痕, 体部ロクロ痕。	焼度良好, 赤褐色。
高台坏	9	口径 15.5 器高 6.5 底径 7.9	口縁部ロクロ痕, ヘラ磨き, 体部ロクロ痕, ヘラ磨き, 底部回転ヘラ切り。	焼成良好, 暗褐色, 胎土微石英粒, 完形。
高台坏	10	底径 8.4 現高 3.8	体部内面ヘラ磨き, 外面ロクロ痕, 底部回転ヘラ切り。	焼成良, 内面黒色, 外面褐色, 黒色土師器(A類)
坏	11	底径 4.8 現高 2.4	体部ロクロ痕, 底部糸切り後水など。	焼成良好, 褐色, 胎土微砂粒, 土器片混入。

須 恵 器

種類	図版番号	法 量	技 法 の 特 徴	備 考
坏	8-1	口径 6.2 器高 3.3 底径 3.8	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。黒灰色, 胎土, 小石が 少量含まれる。
坏	2	口径 6.1 器高 4.7 底径 3.1	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。灰褐色, 底部灰色。 胎土に, 小石が少量含まれる。
坏	3	口径 6.8 器高 4.9 底径 3.1	底部, 回転ヘラ切り後, ヘラ調整。 ロクロ回転右。	焼成良。暗灰色。胎土, 砂礫が含 まれる。底部にヘラ書き。
坏	4	口径 5.7 器高 5.5 底径 3.3	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。白灰色。胎土, 小石が 少量含まれる。

種類	図版 番号	法 量	技 法 の 特 徴	備 考
坏	8-5	底径 3 現高 2.8	底部, 回転ヘラ切り後, ヘラ調整。 ロクロ回転左	焼成良好。淡灰色。胎土, 砂礫が 含まれる。底部ヘラ書き。
台付皿	6	口径 7.7 器高 3.8 底径 3.7	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。淡灰色。胎土, 小石が 少量含まれる。底部にヘラ書き。
坏	7	口径 6.1 器高 5 底径 2.7	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。淡灰色。胎土, 小石が 少量含まれる。
坏	8	口径 5.4 器高 3.9 底径 3	底部, 回転ヘラ切り後, ヘラ調整。 ロクロ回転左。	焼成良好。黒灰色。胎土, 砂礫が 含まれる。底部にヘラ書き。
坏 蓋	9	口径 9.8 現高 3.5	ロクロ回転左。	焼成良好。緑灰色。胎土, 小石が 少量含まれる。
甕	10	口径 11.8 現高 5.0	ロクロ回転右。	焼成良好。明褐色。胎土, 砂礫が 含まれる。
坏	11	底径 3.2 現高 3.2	底部, 回転ヘラ切り後, ヘラ調整。 ロクロ回転右。	焼成良好。淡灰色。胎土小石が少 量含まれる。底部にヘラ書き。
坏 蓋	12	現高 2.5	ロクロ回転左。	焼成良。灰色。胎土, 砂礫が少量 含まれる。
坏 蓋	13	現高 3.2	ロクロ回転左。	焼成良好。白灰色。胎土, 砂礫が 少量含まれる。
台付坏	14	底径 2.8 現高 2.5	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。淡灰色。胎土, 小石が 少量含まれる。底部にヘラ書き。
台付皿	15	底径 3.6 現高 1.7	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。灰色。胎土, 小石が少 量含まれる。
台付坏	16	底径 4.1 現高 2.7	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。灰色。胎土, 小石が少 量含まれる。
広口壺	9-1	口径 5.3 現高 5.0	ロクロ回転右。	焼成良好。灰色。胎土, 精選され ている。内側と口縁部付近に自然釉。
台付皿	2	底径 5.7 現高 4.0	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転右。	焼成良好。灰色。胎土, 小石が少 量含まれる。
甕	3	底径 7.1 現高 8.7	底部, 回転ヘラ切り後, ヘラ調整。 ロクロ回転右。	焼成良。淡灰色。胎土, 砂礫が少 量含まれる。
台付坏	4	底径 3.3 現高 3.4	底部, 回転ヘラ切り後, ヘラ調整。 ロクロ回転左。	焼成良好。灰色。胎土, 小石が少 量含まれる。底部にヘラ書き。
台付坏	5	底径 4.1 現高 3.9	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良好。淡灰色。胎土, 砂礫が 少量含まれる。内面全体に墨。
台付坏	6	底径 4.1 現高 2.8	底部, 回転ヘラ切り。 ロクロ回転左。	焼成良。暗灰色。胎土, 小石が少 量含まれる。
壺	7	底径 3.8 現高 14.9	体部の下側から底部にかけて,ヘラ による, 二次整形痕。ロクロ回転右。	焼成良好。灰色。胎土, 砂礫が含 まれる。底部にヘラ書き。